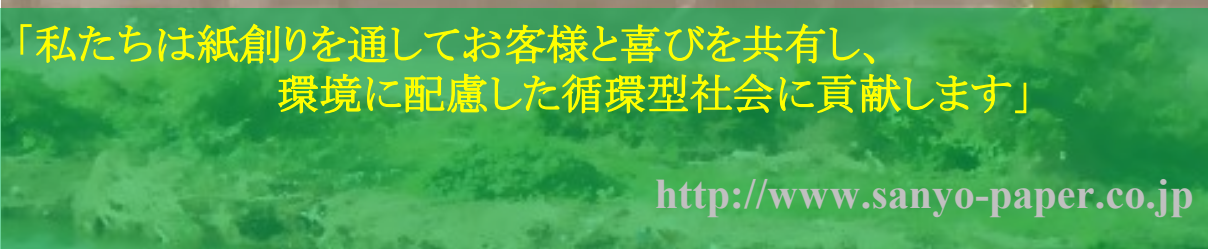


[ 再生紙メーカーとして50余年の実績と技術の蓄積 ]  
経験と信頼に裏打ちされた他に例がない独自開発の抄き込み技術です。  
山陽製紙は、「クレープ紙製造技術」「糸入りクレープ紙製造技術」「多素材(原料)抄き込み技術」  
など他に例がない、多くの独自製造技術を開発してきました。



# 山陽製紙株式会社

## 第57期 環境活動レポート



「私たちは紙創りを通してお客様と喜びを共有し、  
環境に配慮した循環型社会に貢献します」

<http://www.sanyo-paper.co.jp>



発行:2015年2月26日  
更新:2015年5月29日  
活動期間:2013年10月1日~2014年9月30日

## ご挨拶

「紙創りを通してお客様と喜びを共有し、環境に配慮した循環型社会に貢献すること」を基本理念として、日々精進しております。  
どうしたら自然と共生できるかということを常に考え、その為に自然を守る活動や地球環境負荷低減活動に全社員で積極的に取り組む会社でありたいと思います。  
エコアクション21の活動を通して、より一層の理念の浸透を目指します。

山陽製紙株式会社 代表取締役 原田 六次郎

## 我が社の理念と環境方針

### 経営理念

『私たちは紙創りを通してお客様と喜びを共有し、環境に配慮した循環型社会に貢献します』

1. 私たちは、希少価値のある紙をお客様と共に創ります
1. 私たちは、お客様と共に成長発展することを喜びとします
1. 私たちは、資源として使った地球の財産を守り、再生し循環型社会に貢献します

### 人事理念

- ①人を大切に
- ②自然を大切に
- ③物を大切に
- ④時間を大切に
- ⑤感謝の心を大切に

### 環境方針

山陽製紙は地球を守ることが全人類の最重要課題の一つであることを認識し、  
どうしたら自然と共生できるかということを常に考え、  
環境問題に全社員で積極的に取り組みます

#### <環境保全への行動指針>

#### 1. 具体的に次のことに取り組みます。

- ①電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ②使用原材料の省資源、廃棄物の3R(減量、再利用、再生利用)の推進
- ③水資源の節水
- ④循環資源を活かし環境に配慮した製品(梅炭)の開発・販売促進
- ⑤グリーン購入を推進し、環境に配慮した資材の購入に努める
- ⑥科学物質について適正管理を行います

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

#### 2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します

#### 3. 環境への取組みを環境レポートとして、とりまとめ公表します。

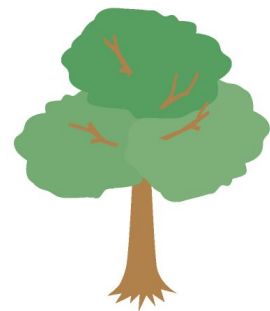
制定日：2007年11月13日

改訂日：2014年10月01日

山陽製紙株式会社

代表取締役

原田六次郎





## ◇登録事業所の概要

### (1) 事業者名及び代表者名

[山陽製紙株式会社](http://www.sanyo-paper.co.jp) <http://www.sanyo-paper.co.jp>

代表取締役社長 原田 六次郎

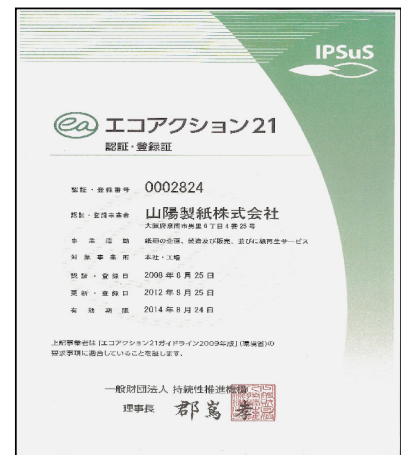
### (2) 所在地

**本社及び** 〒590-0526 住所 大阪府泉南市男里六丁目4-25

**工場** 電話:072-482-7201 (代) FAX:072-482-7204

**東京営業所** 〒105-0012 住所 東京都港区芝大門1丁目4番10号 大蔵ビル6階3号室

(対象外) 電話:03-5777-7422 FAX:03-5777-7423

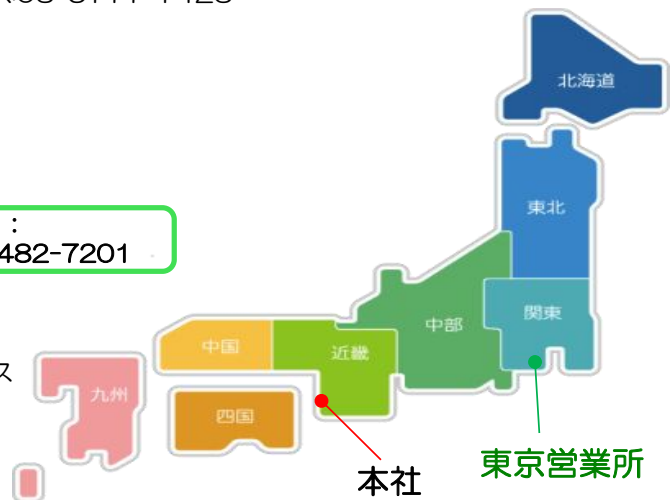


### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 生産部門長 中野晴夫 TEL: 072-482-7201  
事務局 研究開発室SL 橋本正樹

### (4) 事業内容 (認証・登録の範囲)

紙類の企画、製造・販売、並びに紙再生サービス



### (5) 事業の規模

製品売上高	10 億円
主要製品生産量	3831 t/年
従業員数	46 名

	本社	工場	東京
従業員数	10名	34名	2名
敷地面積	約 377㎡	約 9300㎡	

### (6) 事業年度 第57期 ( 2013年度: 2013年10月1日~2014年9月30日)

## ◇主な環境負荷の実績

項目	単位	第55期 (5年目)	第56期 (6年目)	第57期 (7年目)	備考	2006年 (基準年度)
二酸化炭素排出量	トン-CO <sub>2</sub> /年	3,121.1	2,966.2	2,895.0		4,829
一般廃棄物量排出量	トン/年	135.6	134.0	136.0		231
産業廃棄物排出量	トン/年	276.9	264.4	415.0		333
総排水量 (地下水+水道)	千m <sup>3</sup> /年	364.4	381.2	382.7	工場の水道水使用量を含む	616.7

# 各部署での取組み（2013年度）

## CO<sub>2</sub> 排出削減

- 電力の削減  
(生産高あたり使用量の削減)
- ボイラ燃料削減
- 灯油使用量削減
- リフト燃料削減

工場

- 電力の削減
- 自動車燃料削減

事務所

- 電力の削減  
(データ収集中)

東京営業所

## 廃棄物 削減

- 一般廃棄物削減
- 産業廃棄物削減

工場

- 一般廃棄物削減

事務所

- 一般廃棄物削減  
(データ収集中)

東京営業所

## 水資源の 節水

- 放流水の削減  
(生産高あたり使用量の削減)
- 水道水の削減

工場

- 水道水の削減

事務所

- 水道水の削減  
(データ収集中)

東京営業所

## グリーン 関係

- グリーン調達
- 工場立地法対策
- 飲料水缶分別

工場

- 環境に配慮した製品の販売促進
- グリーン購入

事務所

- 環境に配慮した製品の販売促進
- グリーン購入

東京営業所

◇環境目標及びその実績【全社】

上段：実績値  
下段：対基準年度削減量

年 度		2006年	2013年		2014年	2015年	
		基準年度	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	
生産量		kg	4,919,457				
二酸化炭素排出量削減	電力削減（工場）	排出量 (kg-CO2)	1,752,921	1,400,000	1,220,906	1,350,000	1,300,000
				-20.1	-30.4	-23.0	-25.8
	電力の生産高当りの削減 ※1	(kWh/ Kg)	0.943	0.900	0.849	0.886	0.886
				-4.6	-10.0	-6.0	-6.0
	リフト燃料の削減	(kg-CO2)	24,513	16,660	16,055	16,660	16,660
				-32.0	-34.5	-32.0	-32.0
	ボイラ燃料の削減	(kg-CO2)	2,951,732	1,784,000	1,678,215	1,679,536	1,679,536
				-39.6	-43.1	-43.1	-43.1
灯油使用量削減	(kg-CO2)	71,870	8,500	7,977			
			-88.2	-88.9			
電力削減（本社事務所）	(kg-CO2)	10,439	7,000	6,912	7,000	7,000	
			-32.9	-33.8	-32.9	-32.9	
自動車燃料の削減	(kg-CO2)	15,014	9,525	5,556	8,258	8,000	
			-36.6	-63.0	-45.0	-46.7	
二酸化炭素排出量合計		(kg-CO2)	4,826,489	3,225,685	2,935,621	3,061,454	3,011,196
				-33.2	-39.2	-36.6	-37.6
廃棄物排出量削減	一般廃棄物の削減（工場）	(Kg/年)	231,150	133,770	136,090	133,770	133,770
				-42.1	-41.1	-42.1	-42.1
	産業廃棄物の削減（工場）	(Kg/年)	307,350	300,000	415,250	300,000	300,000
				-2.4	35.1	-2.4	-2.4
一般廃棄物の削減（本社事務所）	(Kg/年)	392.4	339.4	374.0	353.2	353.2	
		07年暫定基準	-13.5	-4.7	-10.0	-10.0	
廃棄物排出量合計		(Kg/年)	538,500	433,770	551,340	433,770	433,770
				-19.4	2.4	-19.4	-19.4
節 水	放流水の削減 ※2	生産高当り削減 (m³/Kg/年)	0.125	0.102	0.098	0.100	0.100
				-18.4	-21.6	-20.0	-20.0
		(m³/年)	616,221	380,000	380,447	381,731	380,000
				-38.3	-38.3	-38.1	-38.3
	水道水の削減（工場）	(m³/年)	3,267	2,200	2,149	2,200	2,200
			-32.7	-34.2	-32.7	-32.7	
水道水の削減（本社事務所）	(m³/年)	1,104	120	132	120	120	
			-89.1	-88.0	-89.1	-89.1	
総排水量合計		(m³/年)	619,488	382,200	382,596	383,931	382,200
				-38.3	-38.2	-38.0	-38.3
環境に配慮した製品の販売促進	売上高 (千円)	4,247	30,000	39,028	35,000	40,000	
		07年暫定基準	606.4	819.0	724.1	841.8	

※1、※2は生産高当たりの評価で使用します。

電力排出係数=0.378

グリーン購入については、54期(2010年度)より取り組み中ですが、評価方法について策定中。

2014年の目標値は、2013年度実績より見直した値で、生産量を同等と想定したものです

※灯油使用は今後もあります、負荷がかかる範囲ではないとの事で、活動内容からは外します。

◇環境活動の取り組み計画と評価 【工場】

取り組み計画	達成状況	単位	評価（結果と今後の方向）
		基準年度比	
<b>ボイラ燃料の削減</b> ガス使用量のデータ収集 蒸気漏れの保守点検・保温材装着 効率の良い抄紙機運転	基準年度 目標 実績	2,951,732 1,679,536 1,668,484	Kg-CO2 56.90% 56.53%
			<b>目標達成</b> 目標達成！各担当者の意識の向上もあり、今後も保温材取り付け、抄物に応じて蒸気圧調整、蒸気使用方法なども改善実施していく。又、来期より都市ガスとしての基準値の変更と、生産数量の流れから活動の見直しも必要。
<b>灯油削減</b> 効率の良い洗浄法の実施 異物が少ない古紙原料の受入れ	基準年度 目標 実績	71,870 8,000 6,708	Kg-CO2 11.13% 83.85%
			<b>目標達成</b> 灯油使用箇所の改善策なども実施し、達成出来たが、今後とも削減意識は持って活動していく。来期より計画からは外れるが他の活動に活かせるようにしたい。
<b>「電力」の生産高当たりの使用量削減</b> 歩留向上 製造損紙率低減 加工ミス削減 電灯の数を減らす 不要電灯消灯 蛍光灯の変更 明かり窓の設置 冷暖房の控えめな使用(冷28℃暖20℃)	基準年度 目標 実績 基準年度 目標 実績	1,752,921 1,400,000 1,220,906 0.943 0.900 0.844	Kg-CO2 79.87% 69.65% Kwh/Kg 95.44% 89.50%
			<b>目標達成</b> 目標達成！電力を効率的に使用する改善活動や、再省エネ診断によるモーター仕様変更(3S改善)などもあり、削減活動に貢献できた。今後も削減効果のある活動の推進に努める。
<b>排水放流の生産高当たりの使用量削減</b> 歩留向上 加工ミスの削減 各ポンプのバルブ操作による削減 雨水の再利用使用水量削減の改善提案募集	基準年度 目標 実績 基準年度 目標 実績	616,221 380,000 380,447 0.125 0.102 0.098	m <sup>3</sup> 61.67% 61.74% m <sup>3</sup> /kg/年 81.60% 78.40%
			<b>目標未達成</b> 僅かながら目標に届かず、2号機の白水循環使用で放流水低減が図れたのは良かったが、下水道放流に対する排水問題を踏まえ、引き続き放流量の詳細データ採りと具体策を各会議を活用して進捗管理していく。※原単位の方は達成しました。
<b>リフト燃料の削減</b> 電気リフトへの変更 急加速・急発進の防止 倉庫レイアウトの見直し・変更 通路の確保	基準年度 目標 実績	24,513 16,660 16,055	Kg-CO2 67.96% 65.50%
			<b>目標達成</b> 目標は達成したが、ほぼ目標数値と同じなので、製品出荷量と連動するだけに、楽観できない。半製品横持ちの倉庫間の移動が多く、動線の見直しが必要。来期はレイアウト変更も検討課題に挙げ、効率性と安全性を強化し、目標達成
<b>一般廃棄物の削減</b> 弁当の割り箸をなくす 工程ロスの削減(歩留向上) ポリラミ損紙目方の現状把握 リサイクル先の開拓	基準年度 目標 実績	231,150 133,770 136,090	Kg 57.87% 58.88%
			<b>目標未達成</b> 未達成！目標達成までの計画も甘く、3S改善活動などでの不要物の処分などで、増加したのが原因。来期は3Sに絡めながら整理整頓をし、分別意識を徹底する。
<b>産業廃棄物の削減</b> 原料流出の防止 各ポンプ類の点検 分別回収 購入原料の見直し	基準年度 目標 実績	307,350 300,000 415,250	Kg 97.61% 135.11%
			<b>目標未達成</b> 未達成！原料内不純物の増加、ポンプからの原料洩れなども一因。又トラブルによる原料流出なども含まれる為、職場環境の整備など共有し、トラブルを未然に防ぐようにしていかなければならない。来期は今期実績を基に徹底した削減を目標に、再資源化などの処理も併せて検討する。
<b>節水（水道水）</b> 節水の呼びかけ 雨水の利用	基準年度 目標 実績	3,267 3,500 2,222	m <sup>3</sup> 107.13% 68.01%
			<b>目標達成</b> ポンプ故障が減り、シール水を水道水で代用するなどの応急対応が減った。意識向上は大きい。今後の設備や使用方法と個人の意識付けを強化
<b>グリーン調達</b> の推進 その他 環境への負荷が少ない原材料の購入と、設備更新時の省エネ設備の設置。 ※緑化計画の推進や、エコキャップ活動による再資源化と途上国の子供たちへのワクチン提供活動に参加しました。 その他：工場立地法を含めた対策と改善	基準年度 目標 実績	0 0 0	0.00% 0.00%
			<b>データベース収集中</b> 活動実施内容①環境を配慮した薬品・染料購入。 ②設備更新時に省エネ設備を設置。 ③環境対策に関する情報の入手。 ④エコ検定受験により、今期合格者3名。 ⑤eco啓蒙活動
<b>【総括】</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2削減 : 全体としては目標達成出来ており、CO2削減傾向にあるものの、改善意識がまだまだ低い。生産高当たりでの管理で、更なる意識向上とロス削減対策を委員会で協議・具体化する。</li> <li>・廃棄物の削減: 全体的にはゴミ分別の意識が高くなってはいるが、量が増えてしまった。(3S活動の影響) トラブルなどの原料洩れ等の問題点が明確なものに対しての対処を早急に行う意識など必要。産業廃棄物の再資源化を踏まえた処理法も併せて検討する。</li> <li>・排水量の削減: 排水処理の問題で循環利用率を上げており、生産高の影響と併せて排水量は減少傾向にあるが品質維持の点で限界がある。今後も積極的に工場排水の水質向上に向けての対策が必要。</li> </ul>			

◇環境活動の取り組み計画と評価 【本社事務所】

取り組み計画	達成状況		単位 基準年度比	評価（結果と今後の方向）
	基準年度			
<b>電力の削減</b> 不在時消灯の徹底 冷暖房の控えめな使用 (冷28℃、暖20℃) 不在時のパソコン電源オフ	基準年度	10,439	Kg-CO2	<b>目標達成</b> 事務所内照明に於いての改善活動(個別電灯)、夏場冬場のエアコン使用のルール化など、実践していく事で対策できたが、今後は継続しながら更なる改善がないか委員会などを共有の場にして、協議していきたい。
目標	7,000	67.06%		
	実績	6,912	66.21%	
<b>一般廃棄物の削減</b> ロス荷札ラベルの有効利用 缶・ビン・PETボトルの分別回収 事務所一般ゴミ分別回収の徹底	基準年度	392.4	Kg-CO2	<b>目標未達成</b> 紙ごみの再資源化(分別回収)は徹底しているが、3S活動の影響もあり、廃棄も多くなっており、今後の活動では、認識を確認しながらの活動が望ましい。 ※発注をまとめて行い、簡易包装にして頂くように業者には伝えているので、包装ゴミも減らして頂けるように工夫します
目標	339.4	86.49%		
	実績	374.0	95.31%	
<b>水道水の削減</b> 節水表示による意識向上	基準年度	1,104	m <sup>3</sup>	<b>目標未達成</b> 限界数値にきているが、各所水漏れ点検などの強化は必要。 来期目標値を今期と同じにし、引き続き削減の継続を行なう。
目標	120	10.87%		
	実績	132	11.96%	
<b>環境配慮製品の販売促進</b> 梅炭クレープ紙の拡販 循環型製紙の企画提案と営業強化	基準年度	4,247	千円	<b>目標達成</b> 売上が順調に伸び、目標達成。引き続き販売計画を徹底して実行し、売上確保を目指します。 ※来期は年明けにギフトショーなどの展示会も控えており、売上アップと認知度アップを目指し、環境に貢献できる活動にします。
目標	30,000	706.37%		
	実績	39,028	918.95%	
<b>自動車燃料の削減</b> アイドリングストップ 急加速、急停止の防止 不要な荷物は積まない 月当たりの走行距離調査 不要な荷物は積まない	基準年度	15,014	Kg-CO2	<b>目標達成</b> 燃費(=走行距離/ガソリン給油量)を考え、データ化し、営業車3台での活動にも、意識の向上が見受けられる。今後も効率の良い運転、公共機関の利用促進で削減を図る。 ※交通ルール・社内ルールを守る事が大切。決めた事を守って意識の共有をしていきたいと思う。
目標	9,525	63.44%		
	実績	5,556	37.01%	
<b>グリーン調達</b> の推進 他 グリーンマーク、エコマーク商品など、環境への負荷が少ない環境配慮型商品を購入する、及び環境配慮への取り組みなど。	基準年度			<b>データベース収集中</b> ボールペン、マジック、のり、テープ、修正テープ、各種詰め替え用、紙ファイル、クリアファイル、リサイクルトナー、省エネ型家電購入など。全部で19品目の購入など。来期の活動にどう活用するか問題、又購入ルールを決めた事により、他部署からのクレームも多々あるが、月2回まとめて発注するという事へ協力を願う。
目標	0	0.00%		
	実績	0	0.00%	
<b>[総括]</b>				
<p>・CO2削減 : 電力・水使用量はほぼ限界に近づきつつある。 車の使用は営業担当者以外の使用(3S関係・見学会など)も増えてきている為、無駄は無くす。 燃費換算では前期より数字も良く、遠方へは公共交通機関の使用が増えてきている。</p> <p>・廃棄物の削減 : 紙ごみの再資源化(分別回収)が徹底してきた。 KAMIDECO(カミデコ)との兼合いもあり、細分化等も活動に盛り込む。 3S活動をする際に今まであった物を廃棄する事が多く、ここ2、3年増加の傾向がある。</p> <p>・排水量の削減: 「節水」表示による意識付けと、まとめ洗いにより今後も無駄な使用を控える。</p> <p>・環境商品の販売促進 : 目標達成。今後は炭再生紙や循環型製品以外にもKAMIDECO(カミデコ)製品もあるので 目標計画の設定と活動内容を詳細にし、循環型製紙を含め企画提案を更に進める。 KAMIDECO(カミデコ)が本格的に動き出し、1年が過ぎましたが、 今後は各方面への展開も含め、より良い商品創りを目指します。</p>				



## ◇環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される施設等
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物
騒音・振動規制法	抄紙機、印刷機、空気圧縮機、スリッター
水質汚濁防止法・瀬戸内海環境保全特別措置	抄紙機、排水処理設備
公害防止組織法	排水処理設備
大阪府生活環境条例 (大阪府地下水汲み上げ制限)	製紙用水
消防法	原料置き場、少量危険物貯蔵所
フロン回収破壊法	スポットクーラー、空調機
毒物劇物取締法	抄紙用薬品類

遵守評価の結果、遵守されています。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

工場立地法の届出を随時予定しています。(緑化の問題あり)

## ◇総括(代表者による全体評価と見直しの結果)

### [環境方針]

- 環境方針 「⑥化学物質について適正管理を行います」を追加
- 法規制登録の該当法規に使用化学物質を明記
  - ◇ 硫酸バンド(追記自由)や苛性ソーダの使用と取扱い管理について(毒物及び劇物取締法 第2条別表第2 劇物 / 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 施行令第2条の4 特別管理産業廃棄物 水質汚濁防止法 施行令第3条水素イオン濃度等の項目 化学物質管理促進法 指定化学物質に該当しない)

- 環境配慮製品の表現を追加(KAMIDECO SUMIDECO Sumideco paper)

### [目標・環境活動計画]

- 灯油節減活動(洗浄使用の為)の枠を停止
- 環境配慮製品の評価指標追加(KAMIDECO SUMIDECO Sumideco paper)
- ボイラー燃料の基準値の変更(重油→都市ガス)
- 東京営業所活動の全体的な見直し
- 年間スケジュール制による活動の進捗(緊急事態対策＝消防訓練などの日程、委員会日程など)

### [環境経営システムの各要素]

変更の必要性はありませんが、EA21委員会の活動を活性化させて、個人の目標にも意識を向けて定期的な個人面談の席での確認をお願いします。



## 地域貢

### ①地元河川の清掃活動「アドプトリバー男里川」

山陽製紙裏の男里川の清掃活動（泉南市）

（毎月 第4日曜日 朝8:00～9:00）



### ②地元環境整備活動「ふれあいはらっぱの掃除」

りんくう緑地整備活動（泉南市）

（毎月 第4日曜日 朝8:00～9:00）

主にナルトサワギクという外来種（毒草）の駆







○ エコ検定合格者

エコピープルがつくるエコな紙。  
エコ検定合格者、2015年1月現在 30名。  
今年も1名の仲間が増えました。



これからもエコ検定の全社員合格を目指します！



## 環境に配慮したロハスな紙



UME ● ZUMI  
梅炭クレープ紙



### 環境に配慮したロハスな紙

和歌山県みなべ町で収穫された梅の種(廃棄物)を炭化させ、「パルプ・炭・水」で製造した、地球に優しい100%リサイクルした紙です。(ロハスな紙)

#### ロハスな紙とは…

「ロハス」とは、Lifestyles Of Health And Sustainabilityという英語の略。

『健康や環境問題に関心の高い人々のライフスタイル』という意味です。

「安価」「効率化」という従来型の選択基準とは異なり、「それは自分や他人のカラダに悪い影響を与えないものか?」「それは地球環境にとってマイナスにならないものか?」を前提に、消費や行動を選択していくライフスタイルです。この紙は、そんなロハス的な発想のもと創られております。

### 特徴

#### ● 高機能

炭の機能を損なうことなく紙に混ぜることにより消臭、環境ホルモンの吸着、調湿、抗菌等の効果がございます。

#### ● 高品質

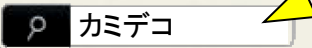
山陽製紙の抄き込み技術を利用した場合、紙へ抄き込む工程での炭の歩留まりがよく、低コストで高い効果が期待できます。



地球を想う人と企業のための  
スマートエコ  
100%再生紙サービス

- ▶ 100%再生紙 自然の平葉コピー用紙が100%再生紙製品になって返ってくる
- ▶ 100%再生紙 素材が臭い、傷れやすい心配

<http://kamideco-web.jp/>



ネーミングとロゴの意味



カミデコ

**紙でエコする、KAMIDECO (カミデコ)**

ロゴは地球のシルエットを表現すると共に、地上と地表、そして空中を表現しています。持続可能な社会を構築するために、この3つの領域のバランスを保っていかないと考えます。




つくっていただいたKAMIDECO 製品には、ロゴと下記の一文を表記することができます。



100%再生紙・環境にやさしい製品。製品は平葉コピー用紙をリサイクルしています。

**100%再生紙ができるまで**

オフィス紙を紙造り輸入が積極的に配慮しながら手回しにかけて、海外で臭い匂いの強い上質な100%再生紙に仕上げられています。

<p>本乳パックや缶詰のバンプをプリントしているので臭い匂いが強く気まずいです。</p>  <p><b>ミキサー</b></p> <p>大きなミキサーでパルプ口に</p>	<p>漂白する工程がないので自然な色合いに仕上がります。</p>  <p><b>クリーナー</b></p> <p>ホチキスの針やゴミなどを取り除く</p>	<p>オリジナル100%再生紙の完成です！</p>  <p><b>製紙</b></p> <p>精選された紙屑を炒めて取り除く</p>	<p>20kgのの小ロット生産が可能です！</p>  <p><b>100%再生紙</b> 上質な紙製品の完成！</p>
--	--	---	--

生まれ変わった新しい紙でオリジナルアイテムを  
**組合せ自由にご選べます！**



# KAMIDECOとは？

KAMIDECOは、紙ゴミを資源に変える100%再生紙サービスです。

社内で不用になった紙を回収して100%再生紙をつくり、「紙製品」にして、回収元の企業様や一般のお客様にご提供します。

POINT

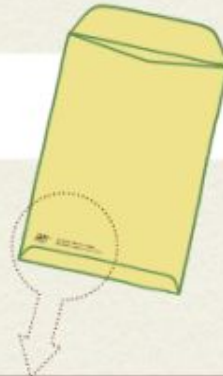
## 環境活動に取り組む姿勢を表明！

「自社でどれだけの不用コピー用紙を回収したか」「どれくらいのCO2削減に貢献したか」もわかるしくみです。ISO14001やEA21に取り組んでおられる企業様は環境報告書にこのKAMIDECOを記載されています。

製造したKAMIDECO製品には、ロゴと下記の一文を表記することができます。



100%再生紙・環境にやさしい紙漂白。  
弊社は不用コピー用紙をリサイクルしています。



POINT

## 2つのコースから、選んで参加！

少量（10kg～）から参加できる『KAMIDECO BANKコース』と、1社だけの100%再生紙をつくる『オーダーメイドコース』の、2つのコースをご用意しております。ご希望のコースを選んでエントリーできます。

1個300円  
線までいっぱい入ると  
**10kg**

POINT

## 機密文書処理費用の削減にも！

回収意識を高め、分別を習慣づけるオリジナルKAMIDECO BAGをご用意しています。多くの自治体や大学、環境活動に熱心な企業様が、そそくとKAMIDECOに参加されています。





## 「KAMIDECO」が第1回グッドライフアワード『審査委員特別賞「環境と企業」特別賞』を受賞！

第1回 Good Life AWARD（グッドライフアワード）にて審査委員特別賞「環境と企業」特別賞を受賞いたしました。

審査員から「自分が出した紙がリサイクルされてまた戻ってくるというクローズドループにより回収元の従業員の意識が変わる可能性がある素晴らしい取り組みです。

これまで混ぜて捨ててしまっていた紙資源をきちんとリサイクルできることを知ってもらい、さらに使ってもらうことで無駄をなくす第一歩につながる取り組みだとおもいます。」とコメントをいただきました。

今後も山陽製紙のKAMIDECOは「地球を想う人と企業のための つながるエコ100%再生紙サービス」を、企業やみなさまの身近な存在になるように事業を進めてまいります。



### Good Life AWARDについて

本アワードは、持続可能な社会の実現を目指し、一人ひとりが現在のライフスタイルを見つめ直すきっかけを作るため、「環境や社会に良い暮らし」やこれを支える取組（ボランティア活動、サービス・技術など）を募集・応援する事業です。（環境省より）



今後も、  
更なる向上心と  
前向きさで  
環境活動に積極的に  
取り組んで参ります。

最後まで御覧頂き、  
ありがとう  
ございました。

